

コミスクだよりNo.1

霧多布地区 CS でめざす子どもの姿

ふるさとを愛し、たくましく生きる子ども

令和8年6月24日(水)発行

霧多布地区学校運営協議会（コミスク）について

コミスクとは？

学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」への転換を図るための有効な仕組みです。学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。

霧多布地区の学校運営協議会（コミスク）は、平成30年に霧多布小学校が浜中町のコミュニティ・スクールモデル校としてはじまりました。その後、霧多布小学校と霧多布中学校を母体として霧多布地区学校運営協議会（以下コミスク又はCS）が発足しました。霧多布地区 CS は今年で8年目を迎えます。今後とも活動へのご理解とご協力よろしくお願いいたします。

1. 令和8年度学校運営協議会委員紹介（敬称略）

役 職	委 員	区 分	備 考
会 長	工藤 吉治	地域住民	共和町内会長
副会長	春日 良太	地域住民	霧多布地区
副会長	白川 貴之	保 護 者	霧多布地区
委 員	本間 高陽	地域住民	霧多布地区
	大野 裕幸	地域住民	霧多布地区
	亀井 英昭	地域住民	暮帰別地区
	串田 之宣	保 護 者	霧中 PTA 会長
	三浦 孝章	保 護 者	霧小 PTA 会長
	杉山 浩彰	学 校	霧中校長
	富樫 慎也	学 校	霧小校長

2. 第1回学校運営協議会の開催

5月20日(水)、今年度の第1回目の学校運営協議会が開催され、佐藤教育長から今年度の学校運営協議会の委員の方々に委嘱状が手渡されました。会議の中では、令和7年度の活動と会計決算報告、令和8年度の役員選出、活動計画と小学校、中学校のそれぞれの校長から令和8年度の学校経営方針の説明と審議を経て承認されました。

会の終わりには、令和10年度に霧多布中学校が霧多布小学校の校舎内へ移転することについての話題になり、今後は地域のみなさまへ丁寧に周知していくとともに、新しい学校づくりへの情報を発信していくことを確認しました。

3. 今年度の活動について

○地域と小・中学校とが連携して行う活動

- ・子どもの盆踊り指導（夏休み前：日時は未定）
- ・ラジオ体操会の実施（夏休み開始から1週間）

○霧多布小学校

- ・日常の学習活動への学習支援ボランティアによる支援
- ・「図書ボランティア」による読み聞かせ活動
- ・「ひまわりの絆プロジェクト」小1、2年生
- ・保育園と小学校の連携
- ・花入いっぱいロードの管理（町企画財政課との連携）
- ・ごみ拾い活動

○霧多布中学校

- ・地域と連携した事業・学習活動（総合的な学習の時間）
企業、関係機関の協力による職場体験活動

○小・中合同で取り組む授業研究

- ・霧多布小学校・霧多布中学校の教員が同じ研究主題を設定し、一緒に授業改善について学び合う研修です。

○スイッチ OFF 7 days の取組

- ・霧多布小・中学校で子どもの就寝2時間前にメディアのスイッチをオフにする取組です。今年度も霧多布地区全戸にチラシを配布いたします。

R8霧多布中学校学校 グランドデザイン



「コミュニケーション能力の高い生徒」と「自己指導能力」の育成を重要なキーワードとして、「質の高い教育活動」の具現化のため、教職員、保護者、学校関係者との協働を更に進めてまいります。

R8霧多布小学校 グランドデザイン



子どもたちが「わかる喜び」「できる楽しさ」を実感しながら、自ら未来を切り拓いていけるよう、教職員一同、力を合わせて教育活動の充実に努めてまいります。

学校のホームページもご覧ください

【霧多布小学校】



今年度も積極的に地域と連携して学校行事を実施していきたいと考えております。各校のホームページでは、学校での児童・生徒の活動の様子を紹介しています。ぜひご覧ください。

【霧多布中学校】

